



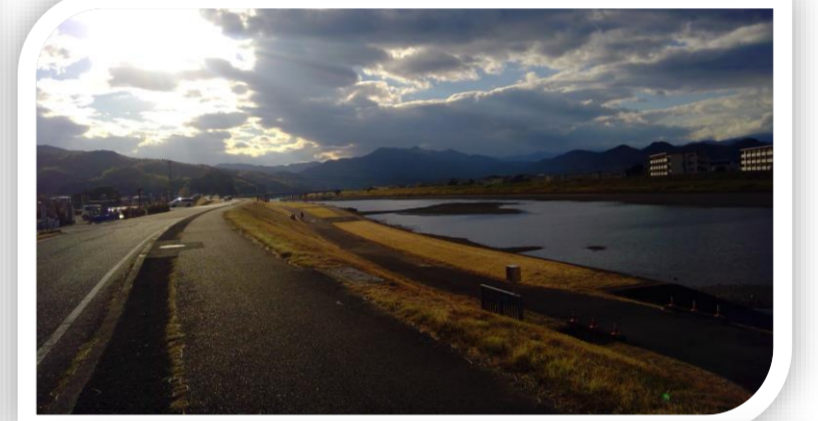
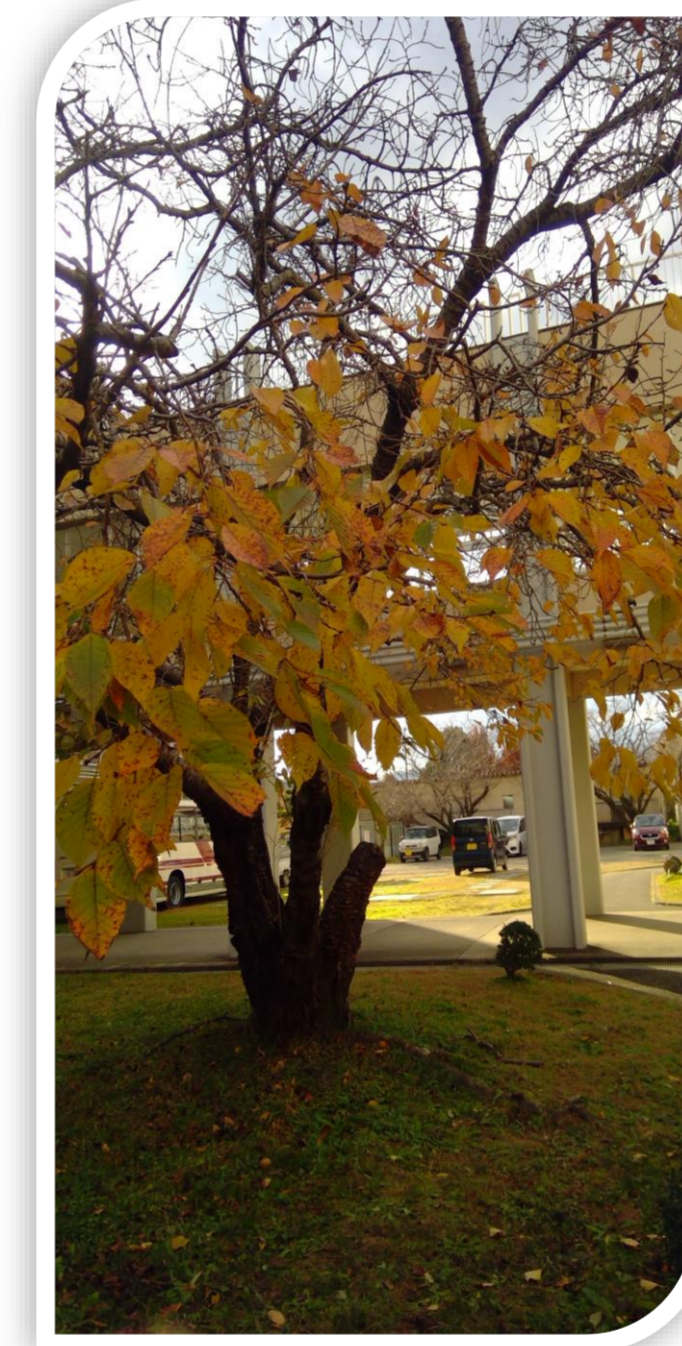
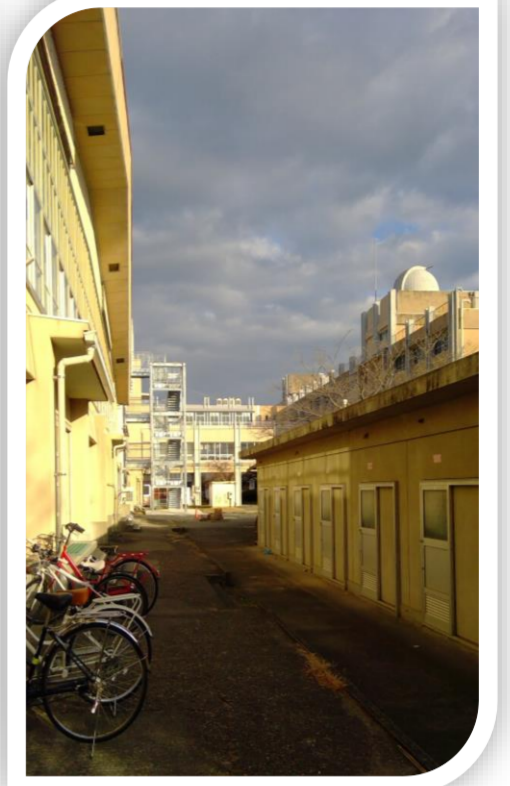
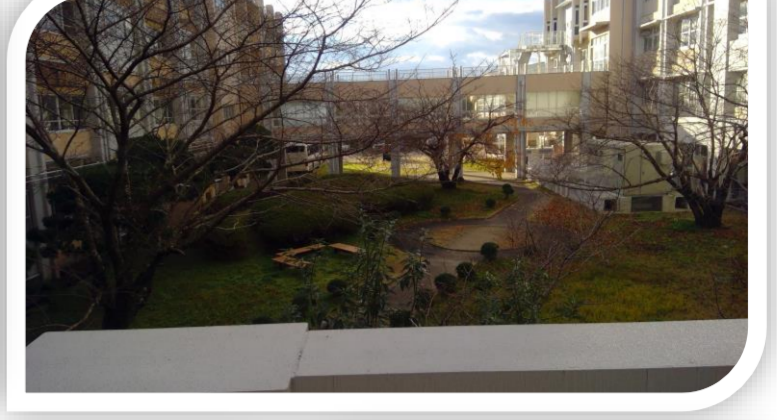
徳島県立富岡西高等学校 3年次通信③

「自律・人間力・挑戦」
 ～挨拶・掃除・返事・さっと動く・とことん勉強～
 Greeting・Cleaning・Response・Quickly・Study Hard

2学期が終了しました。季節は一瞬で冬本番を迎えました。2学期を振り返ると、3日間にわたり実施された富西祭が終了した後、受験モードに完全移行しました。10月から始まった総合型選抜入試、11月からは公募制入試や共通テストなし推薦、その間に模試を受験しながらという状況であったので、疲労困憊だと思いますが、これからが本番です。高校最後の冬休みを迎えます。しっかり計画を立てて、時間を有効に使ってもらいたいと思います。そして、将来を見据え、目標を高く持ち、とことん勉強、共通テスト対策補習や2次対策補習に参加し、3月最後まで粘り強く取り組んでいくことを期待します。また、進路が決定した人は、いま何をすべきか、周囲の状況をよく見て生活をしていくことが大切です。さらに、体調を崩しがちな人は、この冬休みを通してじっくりエネルギーを補充して、3学期を迎えてもらいたいと思います。保護者の皆さまにおかれましてもご協力をお願いいたします。

さて、3年次の目標は、『「自律・人間力・挑戦」～挨拶・掃除・返事・さっと動く・とことん勉強～』としております。今年度は「とことん勉強」という目標を追加しています。当然のことながら、3年次生はこの時期に勉強量が增大しています。時には、休息を入れながら、最後まで粘り強くとことん勉強する(Study hard)人間になって欲しいと考えています。この冬は、今まで経験したことのないくらい、とことん勉強する(Study hard)、冬休みには、1日×10時間×15日＝150時間を実践してください。共通テストに必ず学習の成果が出てきます。

また、共通テスト後に「共通テストあり推薦」出願予定の人は、冬休み中に志望理由書を準備しておいてください。1月に入ると時間は一気に過ぎていきます。将来の行き先を確定し、そして覚悟を決めて、自己を磨いてください。さらに保護者とトコトン将来のことを話し、特に費用の面について話し合っておいてください。期待をしています。多くの期待しかありません。どうか思う存分頑張ってください。今回の通信は冬休み特集として、連絡確認をお願いいたします。一生懸命頑張れ、TOMINISHI 3年次生!!!



◇連絡確認事項

① 冬休み・3学期の予定 (変更することもありますので、本校HP等で確認をしてください)

1月

- 6日(月) 7日(火) 直前リハーサルテスト
(大学入試共通テストと同一時間帯で実施)
- 8日(水) 始業式
- 17日(金) 大学入試共通テスト受験生激励会
- 18日(土) 大学入試共通テスト第1日目(徳島大学常三島キャンパス)
- 19日(日) // 第2日目(//)
- 20日(月) 大学入試共通テスト自己採点
- 25日(土) 三者面談①(最終出願)
- 26日(日) 三者面談②(//)
- 27日(月) 二次・私大対策補習開始(～2月21日)
- 30日(木) 予餞会
- 31日(金) 年次集会・HR活動・大掃除

2月

- 1日(土) 3年次自宅学習開始・私大入試(各大学)
- 4日(火) 高校入試(育成型選抜)・生徒臨休
- 14日(金) 3年次登校日
- 25日(火) 国公立大学入試(前期)
- 28日(金) 賞状授与式・卒業式予行

3月

- 1日(土) 第76回卒業証書授与式・校誌「牛岐」発行
- 4日(火) 高校入試(学力)
- 5日(水) // (面接)
- 8日(土) 国公立大学入試(中期)
- 12日(水) 国公立大学入試(後期)
- 24日(月) 賞状授与式・終業式・離任式(1・2年次)

② 自習室の活用(8:30～16:50)

冬休み中、自習室が利用できますが、閉館日もあります。詳細は掲示をいたしますので、確認してください。

③ 三者面談(各教室)

共通テスト後、三者面談を各クラスにて実施する予定です。クラス担任とともに、生徒のみなさんのよりよい進路決定に向けて、話を進めていただきたいと思います。

④ 進路情報誌「道」～進学と就職のために～

8月に配布した「道」は本校進路決定のためのバイブルです。大学短大専門学校入試や就職試験の様々な内容や先輩便りなどが掲載されております。隅から隅まで勉強の合間に何度も読み込んで、受験の参考にしてください。

「ボールのようなことば。」(糸井 重里)

◇「実力不足」だった、とあるアスリートが言っていました。必要以上に自己卑下をしているわけでもなく、考えることを放棄しているのでもなく、とても正面からのことばとして「実力不足」ということが語られた気がします。◇まったく参加することができないような競争で、「実力不足」なんてことは言えません。「あわよくば好成绩も」と欲がでてしまうくらいの強さ、というか、弱さが認識できたときに、やっと言えるようになるんだらうと思うのです。◇今回、これを言えた選手は、ようやく「実力不足」といえる地点に達したんですね。つまり、「実力不足でした」なんて言えるほどの実力は、なかなかつくもんじゃないんですね。◇他人のことはわかりませんが、ぼくがいちばん長くやっていたコピーライターという仕事で、「実力不足だなあ」と感じたのは、おそらく中年になってからだと思います。大きな「無力感」といっしょに感じたものでした。でもね、「実力不足」を感じてから後のほうが、あらゆることがおもしろくなったのも確かです。◇ぼくより若い人たちに、こころをこめておせっかいなことを言ってあげましょう。「キミもいつか実力不足になれるといいね」ってね。で、ついでに、ぼくはいまも「実力不足」のままです。

◇「おもしろい」ということと「食えてる」ということが両立していることが、さらに希望のある「おもしろい」につながるんだよ。

◇未知の世界に無知なオレが行く。

一生懸命頑張れ！富西3年次生！！！！